

第1回 GPIF Finance Awards 推薦要領

当法人は、平成23年4月以降に、「年金積立金の運用の高度化に資する優れた研究（論文・著作等）」を行った国内の若手研究者の方の表彰を行います。自薦又は他薦を問わず、推薦のあった研究者を対象とし、外部有識者による選考委員会等で審査・選考し、表彰いたします。

推薦にあたっては、下記の要領に従い推薦していただきますようお願いいたします。

1. 目的

年金運用の分野で優れた功績をあげつつある若手研究者を表彰し、その功績と社会的意義を広く周知するとともに、優秀な研究者の活動を振興することを通じて、運用理論研究の充実を図り、年金積立金の安全かつ効率的な運用を実現していくことを目的とする。

2. GPIF Finance Awards

- ・原則1名
- ・受賞者に賞状、記念品を授与
- ・当法人ホームページに受賞者の氏名及び応募いただいた研究内容等を公表
- ・受賞者による講演（平成29年3月下旬）を予定
（詳細については、当法人ホームページにおいて別途ご案内いたします。）

3. 対象者

平成23年4月以降、「年金積立金の運用の高度化に資する優れた研究」を行った国内の若手研究者（原則として大学、研究機関に所属する者。学術的な内容で研究を行った実務家を含む。）

4. 推薦受付期間

2017年1月6日（金）～2017年2月10日（金）

5. 提出書類等

(1) 受賞候補者推薦書（日本語版及び英語版ともに提出）

① 自薦の場合：氏名、所属、役職、研究内容、推薦の根拠となる著書や論文等（共著や掲載予定のものを含む）の詳細

② 他薦の場合：上記に加え、推薦者の氏名・所属、推薦理由

(2) 推薦の根拠となる著書や論文等（コピー可）、掲載予定の証明書（掲載予定の場合）（必須）

※提出書類は電子メールによる受付とします。ただし、推薦の根拠となる著書・論文等及び掲載予定の証明書については、別途ご郵送（郵送料は応募者負担）ください。

(3) 当法人からの確認メールの送信をもって、登録完了とする。

6. 選考方法

・ 1次選考

上記5の(1) 受賞候補者推薦書及び(2) 推薦の根拠となる著書・論文等に基づき、事務局で1次選考。

・ 2次選考

1次選考の結果を受け、外部有識者から構成される選考委員会で2次選考。

7. 選考委員

- ロバート・マートン（MIT スローン・ビジネススクール教授、ハーバード大学名誉教授、ノーベル経済学賞受賞）
- 植田 和男（東京大学大学院経済学研究科・経済学部教授（元運用委員会委員長））
- 翁 百合（(株)日本総合研究所副理事長（金融審議会臨時委員））
- 福田 慎一（東京大学大学院経済学研究科教授（金融審議会委員））
- 米澤 康博（早稲田大学大学院経営管理研究科教授（前運用委員会委員長））

なお、選考委員については追加になる場合があります。

8. 選考日程（予定）

平成 29 年 1 月 6 日～2 月 10 日	推薦受付
平成 29 年 2 月中旬～3 月上旬	1 次選考 2 次選考
平成 29 年 3 月下旬	受賞者公表（ホームページ、プレスリリース） 表彰式、講演会

9. 後援

厚生労働省、文部科学省、金融庁

10. その他

- （1）受賞者以外の推薦のあった研究者の公表は行いません。
- （2）推薦書及び著書・論文等の提出いただいた資料は返却しません。
- （3）推薦書に含まれる個人情報については厳重に管理し、本事業の目的にのみ使用します。

受賞候補者推薦書の送付先・お問い合わせ先

受賞候補者推薦書は、電子メールでお送りください。

『GPIF Finance Awards』担当

E-mail : gpif-awards@gpif.go.jp

件名 : 受賞候補者推薦

推薦の根拠となる著書・論文等の郵送先

〒105-6377

東京都港区虎ノ門1-23-1

虎ノ門ヒルズ森タワー7階

『GPIF Finance Awards』担当